

下記の通り相場品情報をご案内させていただきます。
ご査収の程、よろしくお願いいたします。

相場変動状況・・・中国商材のうなぎ、いたや貝が11月から上がります。

●中国産うなぎ蒲焼

中国産加工向け原料少なく、現地相場上がっております。現在中国現地相場は、日本国内でアナウンスしている相場よりも、k200円～250円高くなっており、手をだしづらい状況です。

今年の池入れ自体多くなかったのも、先々絶対量不足感もあり、現地強気で先高感あります。連動して、日本国内でも、旧相場の商品を追いかける動き出てきており、安いコストの荷物が急ピッチでなくなりつつあります。

正確な価格提示はまだですが、11月建値は各サイズk100円前後の上げ見込みです。30尾～35尾大物サイズが、年内不足しています。

●中国産いたや貝小柱

新物搬入を前に、現地原料状況の悪さから大幅な価格値上げとの情報です。現地アソート200/300中心の上に、大手食品メーカーが小型サイズを集めに入っており、小型サイズが少なく、値上げ幅も小型中心に高くなる（大型との値差がなくなる）状況との事です。インポーター在庫でも現在国内在庫ほぼ無しの状態になっておりますので、すぐにでも価格の値上げと、欠品サイズが出てきております。フレーク、600/800はすでに欠品、300/400、400/600も数量僅少で間もなく欠品します。価格も上げざるを得ません。新物は12月頃搬入予定ですが、相場が従来のもとは全く違った価格形成をしそうです。

11月から上記2商材に関しては値上げせざるをえない状況です。